

2026年9月17日

SOMPOインスティテュート・プラス株式会社

SOMPOホールディングス株式会社

生成 AI 時代の生きがいと幸福度をテーマにしたシンポジウムを開催 ～幸福・生きがい・AI の第一線で活躍する研究者や実業家が登壇～

SOMPOインスティテュート・プラス株式会社（代表取締役社長：大木 茂幹、以下「SOMPOインスティテュート・プラス」）が主催する「幸福度研究会」は、2026年12月3日（木）に「生成 AI 時代の生きがいと幸福度」をテーマにしたシンポジウムを開催します。

AI や生きがい、幸福、ウェルビーイングにご関心をお持ちの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

1. 背景・目的

SOMPOインスティテュート・プラスでは、グループのパーパスである「“安心・安全・健康”であふれる未来へ」で目指す社会への貢献に向け、SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO取締役代表執行役社長 奥村 幹夫、以下「SOMPOホールディングス」）の協力のもと、2024年に有識者で構成する「幸福度研究会」を立ち上げ、日本社会における幸福とは何かを浮き彫りにする試みに取り組んできました。3年目となる2026年度は、これまでの取組結果を踏まえ、生きがいと AI に着目して研究を進めてきました。

AI や生きがい、幸福、ウェルビーイングに関心を持つ人々に幅広く研究成果を報告するとともに、AI の活用によって幸福度を高め、弊害を生じさせないために何が必要かについて考える機会を提供することを目的としてシンポジウムを開催します。

2. シンポジウムの概要

- ・日時：2026年12月3日（木） 13：30～16：30
- ・場所：損害保険ジャパン株式会社 日本橋ビル ※ 参加方法は現地での対面のみ
- ・プログラムの内容：「生成 AI 時代の生きがいと幸福度」に関する講演とパネルディスカッション
（詳細は次ページの別紙のとおり）
- ・主催：SOMPOインスティテュート・プラス
- ・後援：ウェルビーイング学会、一般社団法人 Japan Personal AI Forum、SOMPOホールディングス、一般社団法人 日本若者協議会、株式会社 琉球ウェルネス（五十音順）
- ・参加申込方法：参加応募サイトからの申込み <https://somo-happiness-ai.peatix.com>

3. 今後の展開

生きがいと AI に着目した幸福度研究会での2026年度の研究成果を公表予定です（年内目途）。

【照会先】SOMPOインスティテュート・プラス 幸福度研究会 事務局 health@sompo-ri.co.jp

以 上

別紙

◆ 主なプログラム内容と登壇者

プログラム	テーマ、登壇者	
基調講演	「生きがいと幸福度について」（仮題） 茂木 健一郎 氏 （株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所 シニアリサーチャー）	
幸福度研究会 成果報告	報告：幸福度研究会 事務局 （SOMPOインスティテュート・プラス）	—
	総括：幸福度研究会 座長 前野 隆司 氏 （武蔵野大学ウェルビーイング学部 学部長、慶應義塾大学 名誉教授）	
講演	「人と AI の関係性の在り方について」（仮題） 馬淵 邦美 氏 （Xinobi AI 株式会社 共同 CEO、一般社団法人 Japan Personal AI Forum 代表理事）	
パネルディス カッション	ファシリテーター： 幸福度研究会 委員 坊垣 佳奈 氏 （株式会社マクアケ 共同創業者、Xinobi AI 株式会社 非常勤取締役、株式会社琉球ウェルネス 顧問、品川女子学院 顧問）	
	パネラー（五十音順）： ・ 前野 隆司 氏 ・ 馬淵 邦美 氏 ・ 茂木 健一郎 氏	—

◆ 幸福度研究会について

「幸福度」に関わる研究は国内外で取り組まれています。多くの場合、日本の評価・スコアは芳しくありません。しかし、日本は世界の中で先進国と位置付けられる豊かな国であり、治安・公衆衛生の水準も高い国です。これまでの幸福度に係るアプローチは、欧米中心に研究が進んできたこともあり、日本における幸福の感じ方を必ずしも反映していないという考え方もあります。

そこでSOMPOインスティテュート・プラスでは、有識者で構成する「幸福度研究会」を2024年4月に立ち上げ、既存の研究成果を踏まえつつ、年代・性別等の属性や個人の価値観によって幸福の感じ方に多様性があることを前提として、日本社会における幸福とは何かを浮き彫りにする試みに取り組んできました。

2024年度にはアンケート調査によって得られたデータを分析した結果を報告書「日本社会は幸せか？～多様な幸福感・幸せへの道しるべ～」として公表しました。

また、2025年度にはフォローアップ会合を実施し、2024年度に実施したアンケート調査のより詳細な分析と、社会環境が変化する中で幸福に関して新たに取るべきテーマについて検討し、幸福度に最も強い影響を与える要素である「生きがい・未来への希望」を向上していくためのヒントや、新たなテーマとして「AIと幸福度」を取り上げる方向性を確認し、報告書を取りまとめました。

<https://www.sompo-ri.co.jp/publicity/wellbeing/>

・研究会メンバー（敬称略）

<座長>

前野 隆司 武蔵野大学ウェルビーイング学部 学部長、慶應義塾大学 名誉教授

<委員>（五十音順）

内田 由紀子 京都大学 人と社会の未来研究院 院長・教授

亀田 制作 SOMPOインスティテュート・プラス プリンシパル兼エグゼクティブ・エコノミスト

坊垣 佳奈 株式会社マクアケ 共同創業、Xinobi AI 株式会社 非常勤取締役、株式会社琉球ウェルネス 顧問、品川女子学院 顧問

松下 美帆 内閣府経済財政運営統括官付総括参事官／内閣府経済社会総合研究所特別研究員

室橋 祐貴 日本若者協議会 代表理事

山崎 聖子 株式会社電通総研 フェロー

鱈水 洋 SOMPOインスティテュート・プラス 理事長